

会 議 記 録			
会 議 の 名 称	産業建設常任委員会		会議場所 第2委員会室
			担当職員 佐藤
日 時	令和3年6月25日(金曜日)	開 議	午前 10 時 15 分
		閉 議	午前 11 時 34 分
出席委員	◎赤坂、○奥野、田中、小川、藤本、木曾、菱田		
出席理事者	【産業観光部】由良部長 [商工観光課]三宅課長、元古副課長、松浦観光振興係長		
出席事務局	加藤副課長、佐藤主任		
傍聴者	市民1名	報道関係者0名	議員0名

会 議 の 概 要

10 : 15

1 開議（赤坂委員長あいさつ）

2 事務局日程説明

[事務局主任より日程説明]

3 所管分付託議案審査（説明～質疑）

[産業観光部入室]

[産業観光部所管議案審査]

・産業観光部長あいさつ

（１）第４号議案 令和３年度亀岡市一般会計補正予算（第３号）所管分

・商工観光課長説明（歳出歳入一括）

10 : 22

[質疑]

<木曾委員>

eスポーツ実証実験で、2,000万円を活用する詳細は。

<商工観光課長>

プロポーザル方式で企画・提案を募集する予定であり、オンライン上で予選・決勝を行うことを考えている。詳細はまだ詰められていない。

<木曾委員>

ほとんどが、スタジアムの借上げと、プロポーザルへの委託料であると考えられるがそうなのか。

<商工観光課長>

多くの方に参加いただけるように取り組んでいき、次へつながるように計画を進めていきたいと考える。

<木曾委員>

実証実験をやって、実際に世界大会をするときにどのぐらいの予算を見込んでいる

のか。

<商工観光課長>

実証実験は市が行うが、この実証実験を見て、いろいろな事業者によって、次につなげていただきたいと考える。実証実験の際に、関連事業者に参画いただいて、今後のスタジアムの利活用を判断いただければと考える。

<木曾委員>

実証実験は市が行うが、あとは、企業がやっていくので、行政としては関わっていないということか。

<商工観光課長>

今後の実証実験を踏まえて、検討していきたいと考えている。ただ、高額な予算が伴ってくるので、市が主体で続けていくのは無理があると思う。できれば、民間の活力を使う中で、亀岡でこのような大会が持続的に続くように、実証実験を次につなげていければと考える。

<小川委員>

e スポーツの実証実験について、参加される企業の目途は立っているのか。

<商工観光課長>

ある程度は関連する事業者はあるが、できるだけ多くの方に参画いただきたいと考える。

<藤本委員>

e スポーツ実証実験とナイトタイムコンテンツ実証実験の事業費2,000万円の根拠は。

<商工観光課長>

パソコンのリース代やサーバーの構築代、プロモーション代を積算して出している。

<赤坂委員長>

今後も定期的に、委員会に報告してほしい。

<産業観光部長>

今回のこの事業については、日程がタイトな中、取組を進めており、初めての事業なので、プロポーザルにより専門的な事業者を取り入れていこうとしている。今後、定期的に委員会に報告していく。

<赤坂委員長>

委員会としても、漠然とし過ぎていて突っ込みどころが分からない状態である。ナイトタイムコンテンツ実証実験についても、昼間に遊ぶところがない状況の中で、どのようにして夜に来ていただけるのか分からない。何でも取り込むのではなく、亀岡市に合ったことをしていただきたい。

<木曾委員>

e スポーツ実証実験は、参加できる対象年齢が重要になってくる。子どもたちは、教育の観点からも影響があってはならないと考える。十分に、教育委員会と調整していただきたいがどうか。

<産業観光部長>

教育委員会や関係部署と協議して進めていく。

<菱田委員>

ナイトタイムコンテンツ実証実験については、亀岡らしさをアピールしてほしいがどうか。

<商工観光課長>

地域の魅力を伴う形で当該事業を進めていきたいと考えており、お寺のライトアップ等をうまく活用しながら計画を立てていきたいと思う。

<赤坂委員長>

各事業者と連携を取って事業を進めていただきたい。

<産業観光部長>

地域の活性化やアフターコロナを見据えた、大きな事業となっている。よい機会になるので、市としても関係事業者と連携して取り組んでいきたいと思う。

<奥野副委員長>

最終的には、3月にしっかり総括ができるように進めていただきたい。要望しておく。

10 : 43

[産業観光部退室]

[委員間討議] なし

4 討論～採決

[討論]

<藤本委員>

賛成の立場で討論する。積算はしっかりしているとのことであったので、収支報告をしっかりといただきたいと思う。

<菱田委員>

賛成の立場で討論する。国からの大きな予算の中で実施するので、しっかりとやってもらいたい。市の事業だけではなく、他事業者の事業の工程管理もしっかりとしていただいて、確実に期限までに事業が遂行できるように、市としても指導していただきたい。

<木曾委員>

賛成の立場で討論する。急遽出てきた事業なので、いろいろな問題が起こらないか心配している。事業執行にあたっては、問題点を整理しながらやってもらいたい。

<田中委員>

反対ではないが、プロポーザル方式の委託業者に対して、どのぐらい市がチェックできるかにかかってくると思う。亀岡市職員が亀岡の観光問題について理解していないのに、ほかから来た事業者がそこまで分かるのか心配である。事業者任せにせず、取り組んでいってもらいたい。

[採決]

・第4号議案 令和3年度亀岡市一般会計補正予算（第3号）所管分

可決・全員

[指摘要望事項等]

<赤坂委員長>

先ほどの討論で出していただいたような内容を指摘要望事項の中に盛り込むこととする。文言については、正副委員長に一任願う。

(了)

これより、委員長報告の作成に入るので、暫時休憩する。

<休憩 10 : 50 ~ 11 : 25>

5 委員長報告の確認

(赤坂委員長 委員長報告朗読)

<赤坂委員長>

この内容でよいか。

<田中委員>

「委員会へ定期的に報告する」とあるが、「委員会へ定期的に報告すること」としたほうがよいのでは。

<赤坂委員長>

そのように変更する。

(了)

6 議会だより原稿の確認

<赤坂委員長>

各自で目を通していただきたい。

(各委員原稿確認)

<赤坂委員長>

この内容でよいか。

(了)

7 その他

<赤坂委員長>

今回は、7月5日(月)、午前9時に、市役所正面玄関前に集合願う。南丹市日吉町森林組合へ行政視察に行くこととする。服装などは動きやすい格好で願う。また、暑くなることが予想されるので、タオルや水分補給等は各自で持参願う。

～散会 11 : 34